

商談や経理業務に挑戦

三ヶ日 東小 修学旅行 市内で職場体験

区中

浜松市北区の三ヶ日 教育の場として実践を
東小は18日、1泊2日 積み重ねたいと各企業に
の行程で始まった修学 依頼して実現した。

旅行の一端として、市 働くことの意義や理
内の各企業を訪問して 解を育み、異世代との
仕事を学ぶ職場体験学 コミュニケーション能
習を行った。新型コロナ 力を高めることなどを
ナの影響で行き先を市 目的にしている。児童
内に限定し、キャリア は宿泊先のホテルから

電車などを使って訪問
先まで移動した。

同市中央区の総合エネ
ルギー会社「エネジン」
では、相沢龍斗さん
(11)、萩原大夢さん
(12)の2人が電子連絡
帳の入力や名刺交換、
商談などを体験した。

経理を学ぶ時間では、
実際にお金を数えて現
金集計表に金額を記入
し、間違いがないかを
確認した。

相沢さんは「難しく
感じた。作業に慣れて
いる社員の人たちはす
ごいと思った」と感心
した様子。萩原さんは
「市民に安心安全の生
活を届ける大事な会社
だと感じ、勉強になっ
た」と話した。

(細江支局・吉沢光隆)



担当者の説明を受け、経理の体験をする児童
＝浜松市中央区のエネジン

2020 年（令和 2 年）11 月 19 日（木）静岡新聞